

観測施設情報

施設名	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター苫小牧研究林	
施設写真	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  (a) </div> <div style="text-align: center;">  (b) </div> </div>	
施設情報	所属先	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター森林圏ステーション
	施設所在地	〒053-0035 北海道苫小牧市高丘
	TEL/FAX	0144-33-2171 / 0144-33-2173
	URL	http://forest.fsc.hokudai.ac.jp/~exfor/Toef/hp_j/0_top.html
施設概要	<p>苫小牧研究林は、標高 20～90mの火山灰で覆われた平坦な台地上にあり、カラマツ、トドマツなどの人工林が 1/3、広葉樹林が 2/3 を占めています。研究林を巨大ラボとして位置付け、森林生態系に関する大規模野外実験や温暖化操作実験、各種研究や教育が行われています。地球温暖化に対する生態系全体の応答を解明するため、土壌や昆虫、植物生理、リモートセンシング、森林生態といった各方面の専門家と共に共同研究も行われており、その内容は年に 1 度開催される研究報告会で発表されています。IBOY(International Biodiversity Observation Year)のコアサイトの 1 つにも選ばれ、国際的な生物多様性研究に貢献しています。AsiaFlux および Japan Flux のサイト、日本長期生態学研究(JaLTER)のコアサイトでもあり、国際的なフラックスネットワークにも貢献しています。JAXA の気候変動観測衛星 GCOM-C の衛星観測検証サイト(500m x 500m)としても貢献しています。</p>	
施設・測器	林冠観測用ゴンドラ(林冠クレーン)(写真 a)、ジャングルジム(15 基)、林冠アクセスタワー(5 基)、フラックスタワー(写真 b)、森林観測塔等	
観測項目	森林生態系の炭素収支、水質観測、土壌呼吸量、純生態系交換量等	
観測データ	1977 年からの気象データが公開されています。(http://forest.fsc.hokudai.ac.jp/~exfor/fr/) (注) 生データは JaLTER のデータベースに提出されています。(http://db.cger.nies.go.jp/JaLTER/)	
共同利用	共同利用は随時受け付けています。まずはお問い合わせの上、施設情報の URL から必要書類をダウンロード頂き、提出して下さい。	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・2004 年の台風による影響を受けた後、大規模攪乱の実験に利用されています。 ・住宅街からほど近く、市民に開放された研究林です。 	

(注) ページが閲覧できない場合には、上記「施設情報」内の URL をご参照下さい。

更新日: 2015 年 2015 年 7 月 7 日

